健康だより 保健師からのお知らせ

NEW ピロリ菌検査の助成を始めました

ピロリ菌とは？

正式にはヘリコバクター・ピロリという細菌で胃の中に生息しています。多くの研究でピロリ菌が慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍や胃がんなどの原因になっていることがわかっています。

ピロリ菌は、どのように感染するの？

感染経路は、まだ十分にわかっていませんが、口から感染すると考えられており、衛生状態が悪い発展途上国では水からのピロリ菌感染が報告されています。日本も戦中・戦後などに水から感染したケースが多かった可能性はありますが、衛生状態が整った現在では、その可能性はほとんどありません。ピロリ菌に感染しやすいのは免疫力がまだ十分ではない乳幼児期（1～5歳くらい）と考えられ、現代の日本においては、感染した祖父や親から孫や子への家庭内感染が主な感染経路として考えられます。

ピロリ菌の検査方法は？

尿素呼気検査、便中抗原検査、血液または尿中抗体検査、内視鏡検査（培養法、病理検査、迅速ウレアーゼ検査）等、いくつかの検査方法があります。

ピロリ菌の除菌治療

ピロリ菌を除菌しても、胃がんを100%予防することはできませんが、胃炎、胃潰瘍、胃がん等になるリスクがかなり低くなることは間違いありません。胃がんになるかどうかは、ピロリ菌がどれだけ長い間、胃にダメージを与え続けていたかが問題であるため、除菌治療は若ければ若いほど胃がんのリスクがゼロに近くなります。

今年度から巡回ドック、人間ドックでピロリ菌検査を受けることができます

★検査方法：巡回ドック▶血液抗体検査
人間ドック▶血液抗体検査または便中抗原検査（医療機関によって検査方法が異なります）
★対象年齢：20歳以上で、過去に一度もピロリ菌検査を受けたことがない方　★検査費：700円

巡回ドック、ただいま受付中

■ 日　程　6月5日（火）・6日（水）・7日（木）・8日（金）
①6：00　②7：00　③8：00　④9：00　⑤10：00

■ 会　場　保健センター

20歳過ぎたら健診を！

【対象・健診項目・料金】

対象	生活習慣病予防健診			がん検診				その他の検診			
	国保特定健診	後期高齢者健診	一般基本健診	胃がん検診	肺がん・結核検診	大腸がん検診	前立腺がん検診	肝炎ウイルス検診	エキノコックス症検診	骨粗しょう症検診	ピロリ菌検査
40～74歳の国民健康保険加入者	無料	×	×	700円	200円	200円	800円 50歳以上	400円	200円	200円	700円
後期高齢者医療加入者	×	無料	×								
40～74歳の被用者保険の被扶養者	×	×	500円								
40歳以上の被用者保険加入者	×	×	×								
20～39歳の方	×	×	500円	×	×	×	×	×			
生活保護世帯の方	×	×	無料（20歳以上）	無料（40歳以上）			無料（50歳以上）	無料（40歳以上）	無料（20歳以上）		

■ 申込み　保健センター（☎574 - 3141）にお申込みください。

詳しくは・・・【お問合せ先】保健センター　☎（574）3141

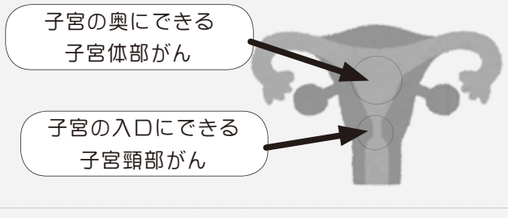
健康だより 保健師からのお知らせ

子宮頸部がん検診 乳がん検診を受けませんか？

子宮頸部がんは35歳をピークに20～40歳代の若い女性に急増しており、現在の20～30歳代の女性に一番多いがんです。
乳がんは全ての年齢の女性がかかるがんの中でも多く、40～50歳代をピークに発症や死亡が増加し、日本人女性の約15人に1人がかかるおそれがあるといわれています。

子宮がん

子宮頸部がんの原因のほとんどがヒトパピローマウイルスの感染です。これは80%の女性が生涯のうち一度は感染するといわれているありふれたウイルスで、免疫力で自然に治ることがほとんどです。しかし約10%の人が治らずに前がん病変になり、その一部ががんに進行してしまいます。



子宮頸部がん検診では、ヘラやブラシで頸部の細胞をこすり取り、顕微鏡で診断します。この検査により、がんになる前の状態である**前がん病変や初期のがん**を発見することができます。この段階で発見されれば円錐切除という狭い範囲の手術で完治することが多いことから、早めに検診を受けることが重要です。

乳がん

乳がんは進行すると近くのリンパや骨、肺などの臓器に転移し、様々な症状を引き起こし命も脅かすようになります。がんがまだ小さいうちに治療を開始すると治る可能性が高いため、早期発見が重要です。乳がんの早期発見のためには、乳がん検診でマンモグラフィーというレントゲン検査を受けることや、自己触診でチェックしたり、乳房のしこりなど異常を感じたら医療機関に早めに受診することが重要です。

検診について

集団検診

豊頃町保健センターで6月20日（水）と12月14日（金）に実施しています。
集団健診のみ子宮エコー検査費用の助成をしています(料金200円)

検診料金について

子宮頸部がん検診	800円
子宮体部がん検診	400円
乳がん検診	900円
PET乳がんドック	7,000円

個別検診

帯広市内の医療機関で実施しています。

ＰＥＴ乳がんドック

北斗病院で実施しています。がんに集まるＰＥＴ薬剤により乳がんを発見する検査で、マンモグラフィー検査に比べて痛みが少なく、小さながんもより正確に発見することができます。
※今年3月から農協正組合員等の方を対象に農協においても助成が開始となりました。

無料クーポン

子宮がん検診無料クーポンは、平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方へ、乳がん検診無料クーポンは昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれの方へ配布します。クーポンの利用期限は平成31年3月末までとなっており、期限が過ぎてしまうと無効となりますので、ご注意ください。

検診の詳細は4月号広報と一緒に配布した「ほけんふくしガイド」P11～12をご覧ください。

詳しくは・・・【お問合せ先】保健センター　☎（574）3141